

## 風のスタジオ イベント情報

### 劇団しばいぬ第9回公演「バット男」

原作 舞城王太郎 脚本 倉持裕 演出 夏坂俊也  
出演 岡村祐作 / 小山伊緒莉 / 工藤あすか /  
能登谷昂毅 / 佐藤史佳 / 山内朋美 /  
福島くるみ / 大坪ゆうき

日時 12月9日(土) 14:00~ / 19:00~  
12月10日(日) 13:00~ / 18:00~  
※開場は開演の30分前

会場 いわてアートサポートセンター風のスタジオ  
料金 前売 1,000円 当日 1,200円  
初割・G割あり、詳細は劇団HPをご覧ください。

問合せ 080-6024-4388 (タハラ)

### CEDAR Produce Vol.2 「胎内」

作：三好十郎 演出：松森望宏

[A チーム] (12月15日)  
北野雄大、円地晶子、桧山征翔 (CEDAR)  
[B チーム] (12月16日)  
室屋翔平、瀬戸さおり、尾尻征大 (CEDAR)

日時 12月15日(金) 18:30~  
12月16日(土) 13:00~  
※開場は開演の30分前 ※上演時間約2時間30分

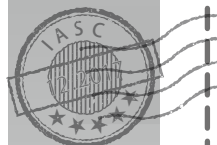
会場 いわてアートサポートセンター 風のスタジオ  
料金 前売 2,200円、当日 2,500円  
問合せ 080-3177-6664 (当日のみ)  
nozomi0210jp@yahoo.co.jp

黒猫舎第9回公演

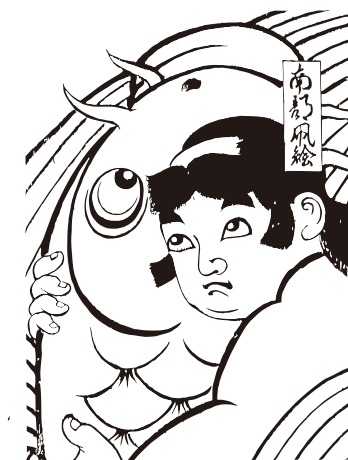
### 「イーハトーヴからやってきた三つのお話」 ★祭りの晩 ★いちょうの実 ★オツベルと象

日時 12月23日(土) 17:00~  
12月24日(日) 11:00~ / 14:00~  
※開場は開演の30分前 ※上演時間は約60分

会場 いわてアートサポートセンター風のスタジオ  
料金 前売 小学生 500円 中学生以上 1000円  
当日 小学生 700円 中学生以上 1200円  
問合せ 090-2978-0791 (菅原)



いわてアートサポートセンター



## 南部たこ絵教室

11月より、南部たこ絵の制作活動を行っている「ねじばなの会」の協力のもと、南部たこ絵教室を行っています。3回の教室で絵に色を塗り凧を制作。完成した凧は、もりおか町家物語館で展示いたします。

### 完成した凧の展示

12/11(月) ~ 12/28(木)

もりおか町家物語館 母屋・常居

※12月26日(火)は休館

展示

発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

#### 【本部】

〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 南大通ビル3階  
TEL (019)656-8145 FAX (019)656-8146  
E-mail info@iwate-arts.jp URL http://iwate-arts.jp

#### 【肴町事務所・風のスタジオ】

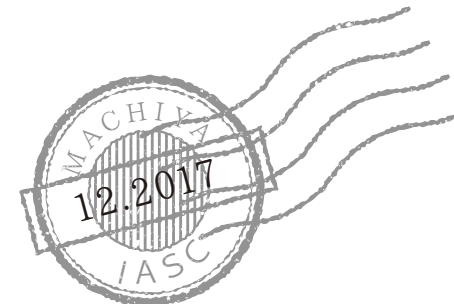
〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階  
TEL (019)604-9020 FAX (019)604-9021  
E-mail kaze@iwate-arts.jp URL http://iwate-arts.jp  
〈窓口営業時間〉火・水・金 10:00~18:30 木・土 10:00~17:00  
〈施設利用可能時間〉9:30~21:30

#### 【もりおか町家物語館】

〒020-0827 岩手県盛岡市鉈屋町10-8  
TEL (019)654-2911 FAX (019)654-2913  
E-mail machiya@iwate-arts.jp URL http://machiya.iwate-arts.jp  
〈開館時間〉9:00~19:00 (最終入館 18:30) ※浜藤ホールのみ利用時は21:30まで  
〈休館日〉毎月第4火曜 (休日の場合はその翌日) 年末年始 12/29 ~ 1/3  
〈入館料〉無料 ※一部企画展は有料の場合があります。

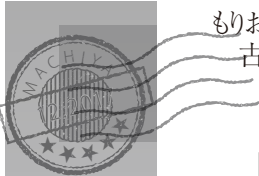
#### ◎プレイガイドをご利用下さい!

肴町事務所・風のスタジオ窓口と、もりおか町家物語館案内所には、プレイガイドを設置しております。販売手数料5%(消費税込み)で、イベントチケットをお預かりしています。直接ご来館のうえ、職員にお声がけください。



## もりおか町家・風の通信 12月号





もりおか町家物語館名誉館長 高橋克彦  
古希・盛岡市市勢振興功労者受賞記念企画

# 高橋克彦版 四谷怪談

舞台ビデオ上映

平成12年に盛岡で誕生した衝撃的な舞台「高橋克彦版四谷怪談」の舞台録画ビデオ上映を開催いたします。数名の関係者のみが所有する、貴重なノーカット版ビデオです。この機会をお見逃しなく。

日時 12月10日(日) 11:00～ / 15:00～  
高橋克彦・村松文代によるトークあり  
※上映+トーク 約3時間 (途中休憩あり)  
※開場は開演の30分前 / 全席自由

場所 もりおか町家物語館 浜藤ホール  
入場料 前売 1,200円 / 当日 1,500円  
問合せ もりおか町家物語館 TEL.019-654-2911  
主催 盛岡市、(特非) いわてアートサポートセンター

## 鈴江家の淡路人形講演会 ～第三幕～

【江戸の人形師ー萬木彫細工人の世界】是澤博昭 (大妻女子大学准教授)  
【盛岡の芸能文化と淡路人形】神田由築 (お茶の水女子大学教授)

日時 12月16日(土) 13:30～  
場所 もりおか町家物語館 浜藤ホール  
入場料 無料  
問合せ もりおか町家物語館 TEL.019-654-2911  
主催 盛岡の人形浄瑠璃復活実行委員会  
共催 (特非) いわてアートサポートセンター

## 管楽器の学校～金管楽器編～

日時 2018年2月10日(土) 17:30～  
※開場は開演の30分前 / 全席自由  
場所 もりおか町家物語館 浜藤ホール  
入場料 親子券 前売 2,500円 当日 3,000円 (大人1名+中学生以下1名)  
一般券 前売 1,500円 当日 1,800円  
※12月8日(金)よりチケット発売!  
問合せ もりおか町家物語館 TEL.019-654-2911  
主催 盛岡市、(特非) いわてアートサポートセンター

### 事業報告

## 海野経展—無意無得—

当館では、文庫蔵で常設展示されている「鉦屋町界隈ゆかりの著名人」の中から、毎年一人に注目し、企画展を開催しています。今回は松尾町生まれの画家・海野経を紹介しました。故郷盛岡で生活し、美術教育に尽力しながらも精力的に創作活動を続けられた海野経氏。油彩画のほかにも、素描、塑像、写真、挿絵などを展示し、海野経氏の幅広い制作活動がわかる企画展になったと思います。また、今企画展でご協力いただきました海野経美術館、海野伸氏に感謝申し上げます。たくさんのご来場ありがとうございました。



## 森荘巳池劇場第4回公演 映画「蛾と笹舟」

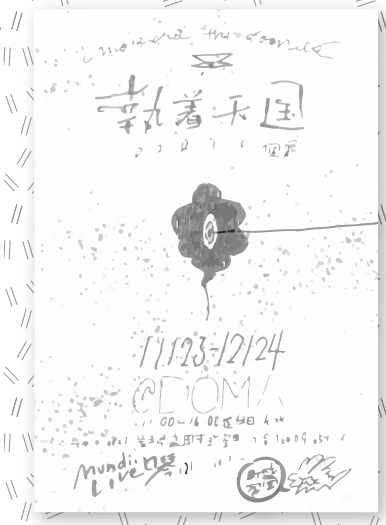
今年で4回目となる森荘巳池劇場を開催しました。森荘巳池劇場とは、鉦屋町が生んだ直木賞作家・森荘巳池の作品を演劇あるいは朗読という形で上演し、森氏の文学的偉業を顕彰していく企画です。今回は、初の試みとして、スタッフを公募して「映画」をつくりあげ、映像と演劇のコラボレーションによる上映をおこないました。全3回の公演で270名を超える来場者数を記録し、高い評価を得ることが出来ました。関係各位、ご来場いただきました皆様に、深く御礼申し上げます。



## カフェ DOMA

執着天国 DJR.I.P 個展  
開催中～12月24日(日) マデ

Mundii 口琴 Live  
in もりおか町家物語館  
12/22 (fri) open 18:00 start 18:30  
料金: ¥1,000 + ワンオーダー  
予約不要 / 直接会場へお越しください。



営業 11:00-16:00 定休 毎週火・水曜日

※営業時間外も、施設開館中は見学可能です。  
※臨時休業の場合もごぞいます。営業時間はホームページ等でご確認ください。

◆12月9日(土)は休業いたします。

## リレーコラム No.20 『ビデオで蘇る伝説の舞台』

二十年ほど前のことです。スタッフの制作力とアナウンサーの表現力向上を目的に、IBC岩手放送がラジオドラマの制作に踏み切りました。放送は毎月第二、第四土曜日の午後九時から三十分。盛岡在住の作家・高橋克彦さんのホラー短編をラジオ向けに脚色し、同局のアナウンサーと地元劇団の芸達者たちが一緒になって演じました。「IBCミステリー劇場」と題した番組は約四年間続けられ、九十九回をもって幕を閉じます(怪談を百話語ると怪異が起きるので、その一回前で終わらせたのです)。

一話完結が番組の原則でしたが、高橋さんによって書き改められた鶴屋南北の古典「四谷怪談」を、前編・中編・後編に分けて取り上げたことがありました。かなり満足のいく仕上がりだったため、同じ顔ぶれで芝居にできないか、という話が関係者の間で生まれました。その後、大衆文学に与えられる最高の賞の吉川英治文学賞を高橋さんが受賞します。瓢箪から駒。それなら受賞記念として舞台化しよう、と思いがけず話が動き始めたのです。

会場は市内で一番大きいマリオスの大ホール。歌舞伎の「四谷怪談」には提灯抜け、仏壇返し、戸板返しなど数多くの仕掛けが使われています。それらを全部盛り込んだ上、ラストシーンでは歌舞伎にもないお岩さんの宙づりまで行いました。

人気アナが出演するとはいえ、素人芝居にどれほど集まるのかとの心配もあったのですが、結果は三回公演で二千人を動員する大成功。盛岡における地元演劇の動員記録ではないかと思われま。

その舞台をノーカットで収録したビデオが発見され、町家物語館でスクリーン上映する運びとなりました。今や伝説となった舞台が見られる、またとない機会です。どうぞ、お見逃しなく。

道又力 (脚本家)